

# 近鉄南大阪線のバリアフリーについて

56期生

## I テーマ設定の理由

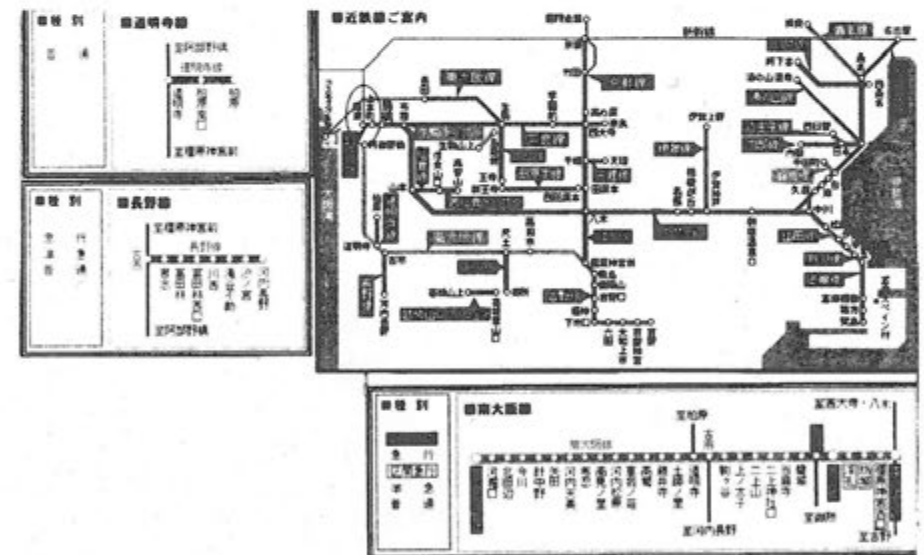
僕の最寄り駅の近鉄南大阪線の藤井寺駅で、車椅子の人のために駅員二人でエスカレーターをいつもと反対の方向に動かして、上に上げているのを見たことがあったからなると、車椅子の人が乗った場所をその人の降車駅に連絡して、その場所に、電車からホームに降りるためのスロープを持った駅員が待っているのを見たので、以上二つのこと以外に、他の駅はどんな工夫をしているのか知りたくなかったです。

## II 研究方法

近鉄南大阪線・長野線・道明寺線の駅（全37駅）にすべて行き、その駅の工夫を写真に撮り、ノートに貼って文章を書いてまとめる。

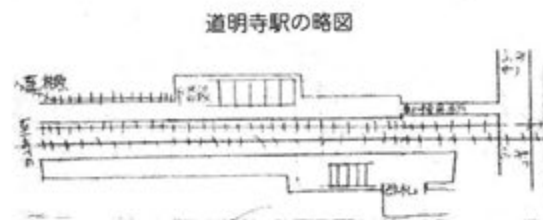
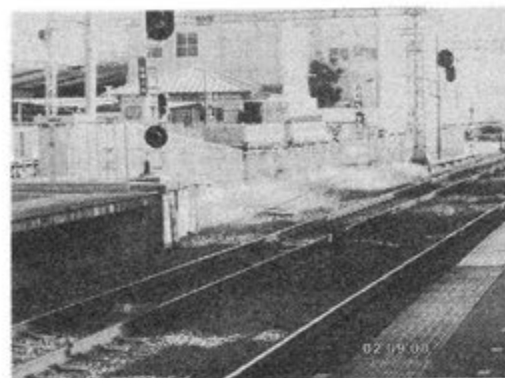
## III 研究内容

### 1. 近鉄南大阪線・長野線・道明寺線の位置と駅の名前



### 2. 道明寺駅（南大阪線・道明寺線）

この駅には、車椅子専用通路というものがあります。この通路ができたわけは、多分、この駅の構造上の欠点を克服するためだと思います。その欠点とは、次のページの駅の略図を見てわかるように、この駅には片方のホームにしか改札がなく、反対側のホームへ行くには、エレベーターやエスカレーターがないため階段を下りて地下からまわらなければならないからだだと思います。



←車椅子専用通路の全体図です

↓そのスゴイ階段です

駅連絡用インターホンです

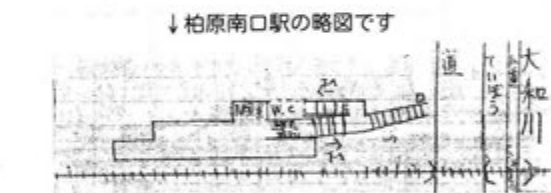


### 3. 柏原南口駅 (道明寺線)

道明寺線は単線（1本の線路を上下線共用すること）なのと、電車が来るのは1時間4本なのと、常時電車は2両編成なので午後4時ごろから駅に駅員がいなくなり無人駅になります。なのにこの駅には、横の写真でもわかるようにこんなにスゴイ階段があります。車椅子の人はどうするのでしょうか？でも、この駅にも駅連絡用インターホンというのがあります。しかし、このようなものがあっても無人駅になって、駅員がいなくなれば無用の長物です。

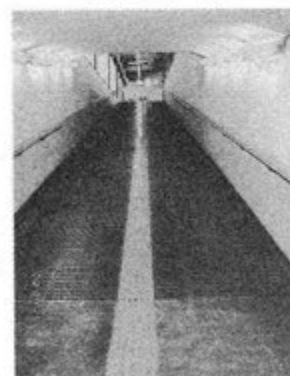
### 4. 富田林駅 (長野線)

この駅には、両方のホームに改札があり、反対のホームへ行くには、階段からスロープで地下通路においてそこから階段かスロープで地上に上がります。このスロープですが車椅子を駅員か誰かに押してもらのなら問題はないのですが、車椅子の人が一人で利用する場合、そのスロープを登るときは勾配がきつくてしんどいし、降りるときにスピードがついて止まれなくなるとスロープのちょうど反対側にある階段に正面から突っ込んでしまいます。しかし、この駅の一番よかった所は改札に行くまでに一段も段差や角がなかったところです。



↓柏原南口駅の略図です

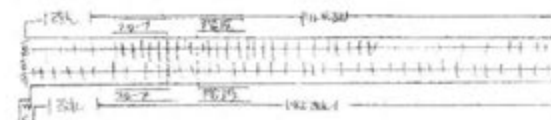
↓スロープです



↓富田林駅の改札です



↓富田林駅の略図です



### 3. 当麻寺 (たいまでら) 駅 (南大阪線)

この駅には、珍しいものが2つあります。

まず一つ目は横の写真の針山です。この針山は駅の中の踏み切りが駅外の道路の踏み切りに近いので、道路から駅の中に入れていないようにしています。

二つ目の珍しいものは、駅の中の踏み切りの音が「カンカンカンカン」ではなく「ぶーぶーぶーぶー」(本当です)という音なのです。この音の踏み切りがあるのは、当麻寺駅のほかに滝谷不動駅と駒ヶ谷駅と上ノ太子駅と二上山駅と二上神社口駅と磐城駅と浮孔駅と坊城駅です。

### 4. 尺土駅 (南大阪線)

この駅には特急が止まるので4番ホームまであり、2階に改札があります。ここにはエレベーターはありませんが、エスカレーターが両ホームともあり、エスカレーターの横には横の写真のような注意書きがありました。

### 5. 高田市駅 (南大阪線)

この駅は高架部分にあるので、改札は一階にあります。改札へ行くには、階段かエスカレーターを使います。車椅子の人が駅員を呼ぶためにあるインターホンはエスカレーターが一番上のところにありました。しかし、十数本の柱が等間隔に並んでいて、点字ブロックがきれいに曲がってしまっているのが、目の見えない人がこの点字ブロックから外れてしまうと、柱にぶつかり大変なことになります。あと、この駅には車椅子の人も利用できる背の低い自動販売機がありました。

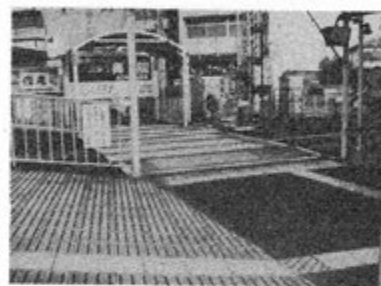
↓ かくかくブロック



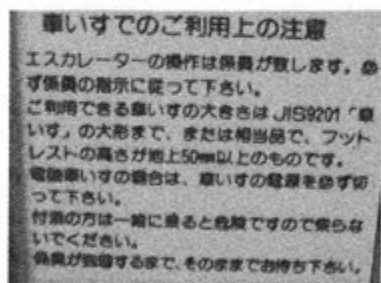
↓針山



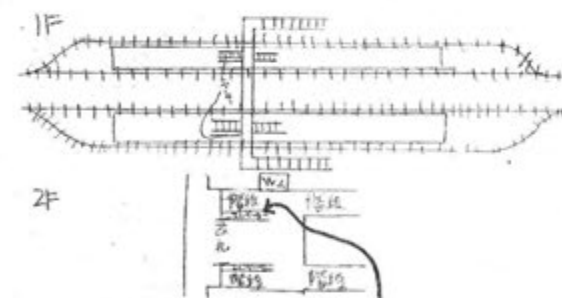
↓ブーブー踏み切り



↓注意書き



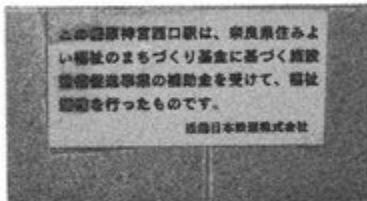
↓尺土駅の略図



6. 橿原神宮西口駅（南大阪線）

この駅は地下に改札があり、また反対のホームへ行くときも地下を使います。ここには階段とエレベーターがあります。身体障害者用トイレもあります。しかしなんと、ここはなんとこの駅の特徴はなんと「奈良県住みよい福祉のまちづくり基金」という施設整備事業の補助金を受けて整備されたということです。エレベーターも特殊で、改札内が使用しているときは改札内のホームへでて、改札の外から入ると今度は地上に出るしくみです。

このはがみはトイレのかべにありました

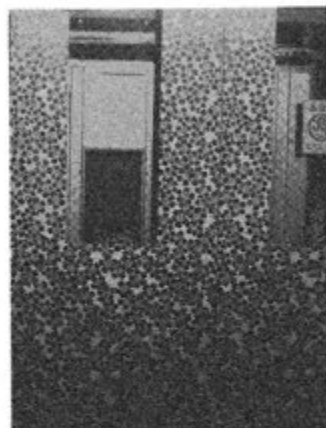


運 転 時 間

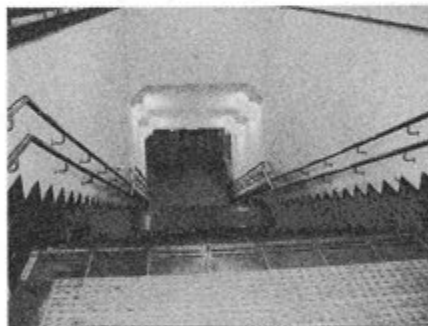
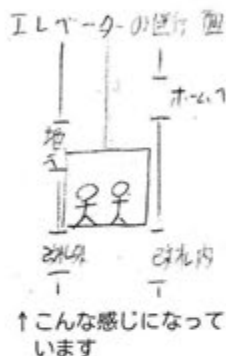
5時20分から

23時10分まで

エレベーターの運転時間です

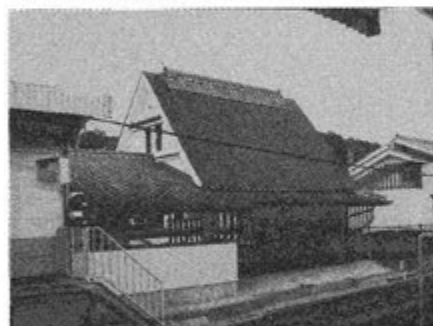


↑向こう側にもドアがある



↑明るくきれいな階段

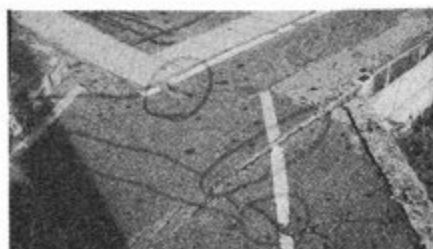
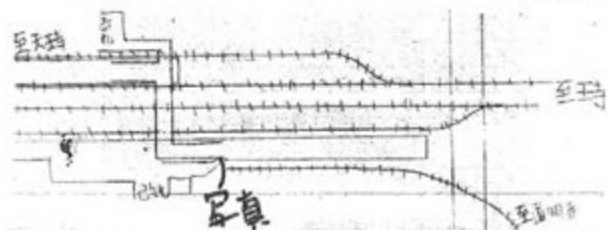
↓地下へ行くための階段があるところです



7. 柏原駅（道明寺線）（JR線）

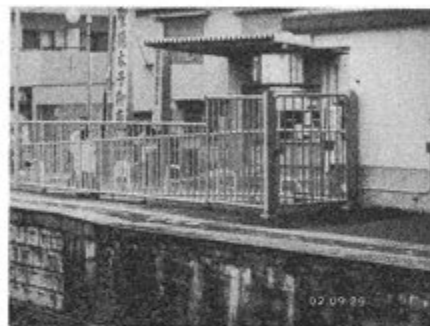
この駅は近鉄道明寺線とJR大和路線がいっしょに一つの駅になっているところです。この改札は地下鉄もJRもいっしょですが、ここには近鉄のほとんどの駅にあるはばの広い改札機がありませんでした。さらに、向かい側のホームへ行くには階段を上るしかありません。横の写真は道はばが小さくてこぼこで危ないと思った場所です。

でこぼこ

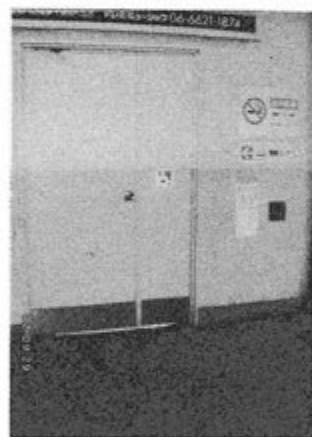


8. 喜志駅（長野線）

この駅は地下に改札があるので改札からホームと改札から地上に出るには階段を使います。でもここには車椅子専用通路が両ホームともにあります。長野方面ホームの車椅子専用通路は駅前のロータリーからも見えてインターホンの位置も分かりやすいのですが、阿部野橋方面のホームの専用通路はとびらが有りホームからは見えません。車椅子マークはついていますが、ホーム内のインターホンの位置はだいたいいい方なのですが、外は階段を降りないと駅員に知らせに行くことができません。改札へ行く階段のすぐ横の何も表示のない所に入っていけばインターホンへ行けるドアもあります。



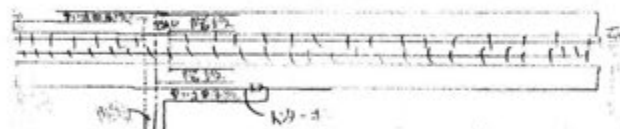
←車椅子専用通路です  
←長野方面ホームの



←阿部野橋方面ホーム内のとびらです



←阿部野橋方面ホームの外の  
←車椅子専用通路です



↑喜志駅の略図

9. まとめ

近鉄南大阪線・長野線・道明寺線全駅の乗降人数やエレベーター・エスカレーター・スロープ・車椅子専用通路・身体障害者用トイレの設置しているところとしていないところを○（マル）と×（バツ）で表した。

駅名/項目	乗降人数(人)	エレベーター	エスカレーター	スロープ	車椅子専用通路	身体障害者用トイレ
(南大阪線)						
大阪阿部野橋	203367	○	○	×	×	○
河堀口	3537	○	○	×	×	○
北田辺	6820	○	○	×	×	○
寺川	5843	○	○	×	×	○
針中野	14300	○	○	×	×	○
矢田	13538	○	○	×	×	○
河内天美	21983	×	○	×	○	○
希聖	6413	×	×	○	○	×
高見の里	7351	×	×	○	×	×

河内松原	32134	○	○	×	×	○
恵我之社	14618	×	×	○	×	×
高麗	7593	○	×	×	×	×
藤井寺	43719	○	○	×	×	○
土師ノ里	9545	×	×	×	×	×
道明寺	8882	×	×	○	○	×
古市	25743	×	○	×	×	×
駒ヶ谷	1923	×	×	○	×	×
上ノ太子	4417	×	×	○	×	×
二上山	1343	×	×	○	×	×
二上神社口	1739	×	×	○	×	×
当麻寺	1670	×	×	○	×	×
紫城	1962	×	×	○	×	×
尺土	5737	×	○	×	×	○
富田市	11364	×	○	×	×	×
浮孔	2193	×	×	○	×	×
坊城	3735	×	×	○	×	×
榑原神宮西口	2411	○	×	×	×	○
榑原神宮前 (長野線)	24077	○	○	×	×	○
喜志	22401	×	×	○	○	×
富田林	18437	×	×	○	×	×
富田林西口	5856	×	×	○	×	×
川西	4404	×	○	×	×	×
滝谷不動	8899	×	×	○	×	×
汐ノ宮	2535	×	×	○	×	×
河内長野 (道明寺線)	15717	×	○	×	×	×
柏原前口	804	×	×	×	×	×
柏原	7650	×	×	×	×	×
設置率(%)		29.7	40.5	45.9	10.8	32.4

#### IV 結 論

設置率を数字にしてみると全て半数にもなっていないことがわかる。これからはもっと設置率が増えてくるだろう。なぜならこれから高齢化社会になっていきバリアフリーということがとても重視されてくるからだ。社会に「バリアフリー」という言葉も浸透し、高齢者や障害を持つ人が社会に参加しやすい環境が徐々に整いつつある。

#### V 今後の課題

- (1) この調べた内容をどう社会に生かしていけばよいかを考えそれを実行すること。
- (2) 南大阪線につながっている御所線や吉野線の駅の調査やほかの会社の駅の調査

#### VI 感 想

この研究をやっていて僕も初めて知ったことがたくさんあった。例えば車椅子専用通路というものが駅にあるのも知らなかったので自分へのプラス面も多かった。

本などの参考書が少ないので自分の足で一駅ずつまわって自分の目で普段見落としがちな所を注意深く見れたのがとてもよかった。

#### VII 参考文献

- <http://www.kintetsu.co.jp/>  
<http://www.kintetsu.co.jp/kouhou/corporation/koutsu/f.html>  
<http://www.kintetsu.co.jp/railway/rosen/A50005.html>  
<http://www.kintetsu.co.jp/sendan/Railway/kounai/abenobashi.html>  
[http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05\\_01b.html](http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05_01b.html)  
[http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05\\_03b.html](http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05_03b.html)  
[http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05\\_03c.html](http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05_03c.html)  
[http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05\\_03a.html](http://www.mlit.go.jp/tetudo/barrier/05_03a.html)  
[http://www.ai.wakwak.com/~nacchi/ud\\_nihon.html](http://www.ai.wakwak.com/~nacchi/ud_nihon.html)